

SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう



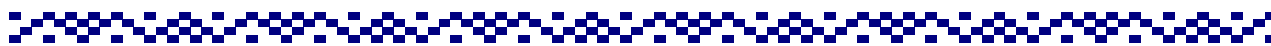
目次

- 特**
- ☆外に出よう 1
 - ☆新会員紹介、
引越しの感想 6
 - ☆実習所報告、
びっくしスケッチBOOK 9
 - ☆虫めがね 10
 - ☆学習会報告、夕会 11
- NEW**
- ☆小野塚連載 12
 - NEW**
 - ☆ダン十連載 13
 - ☆寄付のお礼 14
 - ☆ふれコム設置のお願い 15
 - ☆スケジュール、
編集後記 16

2007年
6
月号



緑が輝き、まばゆい季節となりました。それぞれ、緑の色は、違って見えます。黄・赤・黒・白の濃淡などを絵の具の緑色に混ぜあわせたように。「桜梅桃李」（おうばいとおり）という言葉思い出しました。それぞれの花が、それぞれに美しいという意味です。人間も、皆、それぞれの個性を持ち生きる姿が美しく、まばゆいと思っています。伸び伸びと生きて行きましょう。



特集

障害者は外に出よう

〜荒川線ちんちん電車

でぶらり旅〜



○七年五月二〇日（日）晴天の下、「荒川線ちんちん電車 でぶらり旅」と題して今年の外に出ようが行われました。今年、十二班（総勢一三三名（本部を含む））の参加者があり、前任者の武藤に代わり岡本が今回、初めて事務局の責任者として仕切ってくれました。私も班に入り楽しみました。私たちの班は、大江戸線の大門駅で集合し、後楽園でお昼まで遊び、巣鴨・庚申塚から大塚まで都電に乗り集合地点の新橋までJRを使うというコースをとりました。あいにく巣鴨では商店祭りが開催されていたので観光客が多く危うく転びそうになりましたが、班の人がサポートしてくれ、たおかげでなんとか転ばずに済みました。この行事をやっていると感じることは、駅員の車椅子障害者への対応のよさと徐々にはありますがJRにもエレベーターやエスカレーターが設置されだしていることです。この行事に参加協力してくれた各団体の皆様ありがとうございました。

参加・協力団体名

東京神宮ライオンズクラブ様、新赤坂クラブ様、
愛の会様、立教BSA第十八支部様、麻布十三倶楽部様、
中途障害者連合様、ヒューマンクラブ様、

m i k i

今回、近岡眞由美さんにインタビュー形式で、外に出ように関する質問をさせてもらいました。

① 今回の外に出もつたかな？

どう過ごしたかな？

東京ドームアトラクションズと巣鴨に行きました。東京ドームアトラクションズに行き散歩をして、巣鴨で洋服を買いました。

② いちばん印象に残っているのは？

東京ドームアトラクションズの中にあるお店に行き、色々な色のブロックを買いました。昔、自分がブロックを作る仕事をしてたことを、とても懐かしい思い出でいっぱいでした。

③ 昼食はどこでなにを食べましたか？

巣鴨で豚カツ定食を食べました。とてもおいしかったです。

④ 今後外に出ようで行ってみたい場所？

羽田空港に行きたいです。

近岡さん、

ご協力ありがとうございました。



外に出よう感想 ～立教BSA第18支部～

私が始めて風の子会「外に出よう」に参加したのはもう3年も前の事になります。今年で4年目の参加となる訳ですが、風の子会の活動にはいつも新鮮な驚きがあります。それは車椅子での散歩だからではなく、ただ皆で散歩をするという行為に新しい発見があるのです。

今回の都電荒川線では、自分たちが普段決して行かないような場所に連れて行っていただいて線路脇に咲く花や、巣鴨の活気溢れる商店街等を楽しむことが出来ました。外に出る、という事はとても素敵な事だと思います。景色の変化や風の匂いを感じることが出来ます。

しかし、その外に出るといっても単純な事が思うように出来ない人がいる事もまた事実です。これが、車椅子の方と散歩するからこそ得られるもう一つの新しい発見です。そして、出て行けない大きな理由の一つに私たちが普段決して気にする事の無い小さな段差や、何気ないポール、階段しかない建物等があるのです。私は風の子会「外に出よう」で外に出る楽しさに気づきました。でも、気づいたことはそれだけではありません。そのもう一つの「気づいたこと」から何が出来るのか、風の子会の「外に出よう」はそれを教えてくれているのだと感じます。

立教大学法学部法学科4年 BSA第8支部 五井 政章



立教大学B.S.A第8支部4年の豊田です。今回で「障害者は外へ出よう」の参加は二回目となりました。普段は健常者として当然にできていることが、障害者と共に行動するとできなくなってしまう。それを身に染みて感じる事ができる良い機会だと思います。

今回、新橋駅にエレベーターが設置されていないために、たくさんの時間と手間をかけてエスカレーターで車椅子の方を降ろすという体験をした方も多いと思います。エスカレーターの前に車椅子の方が行列をなして、駅員さんが3人もつきっきりで降ろしてくれました。確かにその時はなんとかなりました。しかしこのような機会が減多にないからといって放置してよいのか、という疑問を駅員さんに投げかけることができたと思います。

「障害者は外へ出よう」のイベントは、普段外出をすることが難しい方と一緒に外へ出て、色々なところへ行き一緒に楽しむことができます。同じ班の方としかあまり接することはできませんでしたが、それでも精一杯楽しんでもらえたと思いますし、私も楽しむことができました。それと同時に、私達の活動を実際見た街の人や、食事や買い物で入ったお店の人、移動で使った駅の人などに、不自由さを抱えている人が身近にいるんだということを少しでも感じてもらえたのなら、それもとても意味のあることだと思います。

ハワイでは、障害者は積極的に街にでることができるようです。それは街の人たちが障害者と自然に接することができるから、外へでるのに躊躇しない。では、なぜ自然に接することができるのか。それは街のバリアフリーが進んでいるため、障害者が街に出やすいので、障害者と接する機会が多いからです。街の人が障害者と接することを当然と感じ、障害者はそのために街へ出やすくなり、それによって街もどんどんバリアフリーが進んでいく...

そんな街づくりをこの「障害者は外へ出よう」のイベントで手伝うことができたのなら、素敵なことだと思います。障害者と一緒に楽しむという目的の他に、「みんなで暮らせる街」をつくるための呼びかけとしても「障害者は外へ出よう」の会はとても良いものだと思います。街と心の、二つのバリアが無くなっていくと、みんな楽しい生活ができますよね。一日を楽しく遊びまわりながら、そのお手伝いをできるのって、一石二鳥ですね。

立教大学B.S.A第8支部 4年 豊田 剛史



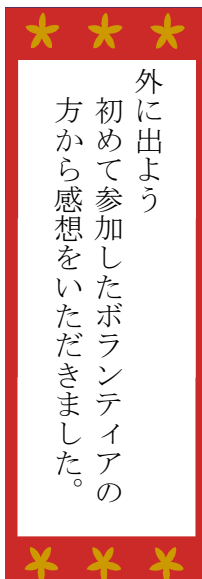
昨年に引き続き、「外に出よう」のイベントにお手伝いという形で参加させていただきました。今年もあまりお役に立てず、ただただ恥ずかしいばかりです。BSAの一員としてこのイベントに参加するまで、私は障害者の方の立場でモノを考えるとということをしてきませんでした。「この道は凹凸が多くて車いすでは危険だな」、「この段差も危険だな」・・・ささいなことばかりですが、最近少しづつ意識するようになりました。

私の祖母は今年で90歳になりますが、だいが足腰が弱くなってしまい、外出時はほとんど車いすです。いつもは母に押ししてもらっていますが、祖母も母も、その時初めていろいろな危険に気付かされたそうです。恐らく、多くの人がそれらの危険を知らずに生活しています。私はこの体験を通して、少しでも多くの人に、このような危険があるということを知ってもらいたいと考えています。

BSA2年 安田 丈（やすだ たけし）

集合場所に行くまでは少し緊張がありましたが、全員が集合し電車に乗ってからは話をしていると落ち着いてきました。班全員での移動の時はリーダーの指示でスムーズに動くことができましたと思います。今回、障害を持つた方と一緒に買い物で欲しいものを選んだこと、外でのトイレの誘導の手伝いをしたことが今までにない経験でよかったです。そして最終目的地に着いたときは、無事についたという達成感で嬉しくなりました。参加してよかったです。

高木 美佳



今回外に出ようという行事に初めて参加しましたが、とても楽しい思い出になりました。訪れた場所も初めてのところばかりで興味深かったですし、それをメンバーの方を支援してメンバーの方に喜んでもらうというのは、なく、班の人皆で喜べたことが良かったです。また、人の暖かさも感じました。同じ班のボランティアさんとはほぼ初対面でしたが、暖かく迎えてくださいましたし、メンバーの方も職員の方もたくさん話しかけてくださいました。参加できて良かったです。本当にありがとうございました。

房野 由紀

1 班



大門集合 → 春日（後樂園）
→ 巣鴨 → 庚申塚 →
大塚駅前 → 新橋

2 班



新橋SL広場 → 巣鴨 →
とげぬき地蔵 → 庚申塚
→ 王子駅 → 新橋

3 班



品川駅集合 →
王子・名主の滝 → 庚申塚
→ 有楽町 → 新橋



4 班



巣鴨集合 → とげぬき地蔵
→ 庚申塚 → 王子駅前
→ 古河庭園 → 駒込
→ 新橋

5 班



白金台集合 → 三ノ輪 →
東池袋4丁目 →
サンシャイン → 池袋 →
新橋

6 班



写真がありませんでした。

障館集合 → 巣鴨 →
庚申塚 → 荒川遊園地
→ 梶原 → 新橋

7班



早稲田大学集合 → 庚申塚
 とげぬき地蔵 → 巣鴨 →
 新橋 → 新橋シオサイト
 → 新橋

8班



新橋集合 → 飛鳥山公園
 → 飛鳥山 →
 とげぬき地蔵 → 巣鴨
 → 新橋

9班



千石集合 → 六義園 →
 巣鴨 → とげぬき地蔵
 → 庚申塚 → 王子
 → 新橋



10班



九段下集合 → 早稲田 →
 庚申塚 → 巣鴨 → 新橋

11班



新橋集合 → 駒込 →
 旧古河庭園 →
 飛鳥山公園 → 王子 →
 庚申塚 → とげぬき地蔵
 巣鴨 → 新橋

12班



写真がありません
 でした。

麻布十番集合 → 王子 →
 王子 → 庚申塚 → 巣鴨
 → 東京駅 → 新橋



本部



高浜実習所集合 →
 → 巣鴨・とげぬき地蔵周辺
 → ぼる〜ん（ゴール）



事務局 岡本 裕介

外に出ようお疲れ様でした。
 当日は天候もよく無事に終わること
 が出来ました。この行事は皆様のご
 協力があつて、行えるものです。
 当日参加してくださった皆様ありが
 とうございました。
 また来年も宜しくお願いします。

皆様ありがとうございました。そして、お疲れ様でした！！

新会員さんにインタビューをしました。
これを読んで少しでも知ってください。

—フルネームは何ですか？
近 近岡眞由美です。

—ここに入ったきっかけを教えてください。

近 今年四月に、『障害者自立支援法』が施行されたのがきっかけで入所しました。

—趣味やマイブームは何ですか？
近 粘土で工作したり、アクセサリ（ネックレス等）を作っています。



近岡さんが作ったアクセサリ等です。

新会員紹介します！

—好きな・嫌いな食べ物は何ですか？
近 甘いものが嫌いで、辛いものが大好きです。

—楽しみな行事は何ですか？
近 『一泊旅行』が楽しみです。



—最後に今後やってみたいことを教えてください。

近 皆それぞれが担当を受け持ち、一つの仕事をこなすというような事を今後もやってみたいです。



近岡さん、インタビュー有難う御座いました。これで新会員紹介を終わります。



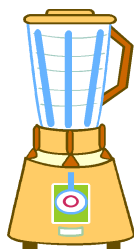
引っ越しました

芝実習所から港南実習所に
移転しました！！

芝のみんなと一緒に楽しくやっています。
いききたいです。
ミキサーマン

港南と高浜が隣り
どおしになって、芝
の人たちと一緒にや
っていくのにも慣れ
ました。

ミスター吉本



にぎやかになった。
芝のメンバーと一緒に楽しい。

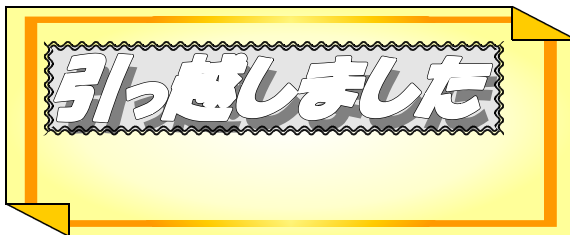
ミスターマリーンズ





組織が新しく変わる過程では、自身もそこへの対応と努力が必要だが、それはある意味において非常に忍耐を強いられる。

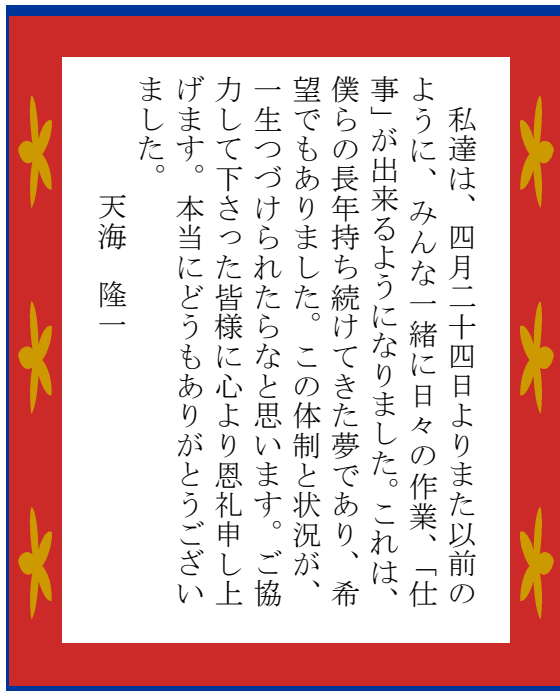
Chai



元芝メンバーと一緒になれて嬉しいです。みんなと一緒に頑張っていきたいと思えます。

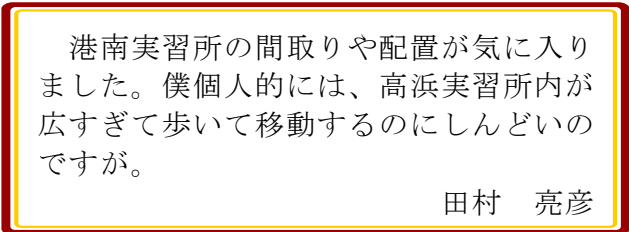
金田 潤伸

芝とみんなと一緒になれて良かったね。
永澤 心一



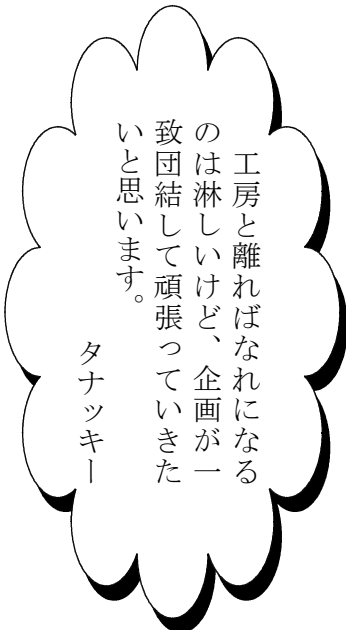
私達は、四月二十四日よりまた以前の様に、みんな一緒に日々の作業、「仕事」が出来るようになりました。これは、僕らの長年持ち続けてきた夢であり、希望でもありました。この体制と状況が、一生つづけられたらなと思います。ご協力して下さい皆様心より恩礼申し上げます。本当にどうもありがとうございます。

天海 隆一



港南実習所の間取りや配置が気に入りました。僕個人的には、高浜実習所内が広すぎて歩いて移動するのにしんどいのですが。

田村 亮彦



工房と離ればなれになるのは淋しいけど、企画が一致団結して頑張っていきたいと思えます。

タナツキ

作業の場が広くなりました。風の子に来るのが楽しくなりました。

真鍋 淑子

にぎやかになった。芝のメンバーと一緒に楽しい。

ミスターマリーンズ

芝のみんなと一緒に楽しくやっています。
ミキサーマン

港南と高浜が隣りどおしになって、芝の人たちと一緒にやっていると慣れました。

ミスター吉本



仕事がみんなとで
きて嬉しい。

福島 基予子

高浜実習所が広がって良
かった。

ミス9課

実習所が合同になって
実に合理的になって良い
と思います。

栗頭

念願の実習所が一つにな
れてとても嬉しいです。

鉄平

企画が一カ所になった
ので、企画会議がいつ
も済むようになってよ
かった。

カエル

パソコンから目を上げ
ても壁だけしか見えなく
なったけど、お昼休みに
大勢の仲間や職員さんと
食事をするのがとても楽
しくなりました。

かみさん

メンバーがたくさんに
なって楽しいな

直美

作業所が広がって仕
事がしやすくなりました。

ちかピー

昼食がにぎやかになっ
て楽しいです。

山内

ここに来させてもらっ
て楽しいです。

満枝

みんなでにぎやかにな
ったのでうれしい。

ヒロクン

これからもう一緒に頑張
っていきます。
やわらかあたま

にぎやかになって広く
なった。
カズ

一カ所になって今まで
よりもずっとにぎやか
になったと思います。
YO

芝のメンバーと一緒ににぎやかになったので
楽しいです。これからも頑張ります。

風の子お千代

ひっこし後の感想

二つに分かれていた「風の子実習所」がひとつになり、本来の形に戻りました。そして広いスペースになり、よかったです。

吉田



～引越の感想(続き)～

仕事がみんな
とできて嬉しい。
福島 基予子

高浜実習所が広がって
良かった。

ミス9課

これからも一緒に頑
張っていきます。
やわらかあたま

実習所が合同にな
って実に合理的にな
って良いと思います。
栗頭

念願の実習所が一
つになれてとても嬉し
いです。

鉄平

企画が一カ所になっ
たので、企画会議がい
っぺんで済むようになってよ
かった。

カエル

パソコンから目を上げ
ても壁だけしか見えなくな
ったけど、お昼休みに
大勢の仲間や職員さんと
食事をするのがとても楽
しくなりました。

かみさん

にぎやかに
なりました。
カズ

メンバーがたくさん
になって楽しいな
直美

作業所が広がって
仕事がしやすくなりま
した。

ちかピー

昼食がにぎやかに
なって楽しいです。
山内

ここに来させてもら
って楽しいです。

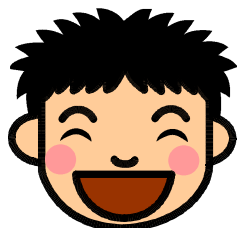
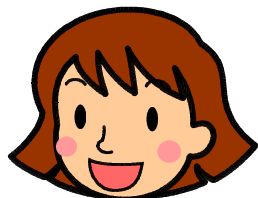
満枝

一カ所になって今まで
よりもずっとにぎやか
なりましたと思います。
YO

みんなでにぎやかにな
ったのでうれしい。
ヒロクン

二つに分かれていた「風の子実習所」
がひとつになり、本来の形に戻りました。
そして広いスペースになり、よかったです。

吉田



芝のメンバーと一緒ににぎやかになったので楽
しいです。これからも頑張ります。

風の子お千代



今回からテーマが新しくなります。お題は『変わった夢の話』です。さあ、メンバーたちはどんな夢を見るのでしょうか。

僕の、一番印象に残っている『変わった夢の話』といえば、ジャンボ宝くじで三億円が当たり、ギャンブル（麻雀・カジノなど）を行い、それが大フィーバーをして、約五千万円が当たり、総額三億五千万円以上が当たった夢を見たことです。そのお金で、日本列島温泉&グルメツアーに使ったり、高級な自動車を買った夢を見ました。それがもし夢の世界の話ではなく、現実の話ならばびっくり仰天すること間違いのないと思います。たとえ本当の話だったら、結婚資金とか新婚旅行に使いたいと思います。これが現実にならないかなあ・・・



田中 聡

色々な種類の夢をよく見ますが、その中でも見る機会が結構多いのは、『色々な所から落下する・落下中の夢』や『歩く度に何故か尋常なく跳ねる（電線を飛び越す程の）夢』が多いです。まあ普通に歩いている時点で変わっているとは思いますが・・・



田村 亮彦

どこまでもどこまでも広がる、とてもとても深い森。空高く立つ針葉樹は、何かを誘い込むような不思議な気配を漂わせている。どこかへと誘い、なにかへと導くような空気が、この森には満ち満ちている。僕はその森の中を一人さまよい歩いている。どうしてこの森に入ってしまったのか、どこに向かっているのか、そして僕自身が何者かすらわからない。僕はただひたすらにこの森を歩き続ける。自分が歩いている場所は定かではないが、おそらくここが森の中心だと気づく。そこには、とつとつ昔に枯れ果てた古井戸があった。深く、深く、地底の奥深くまで通っているような古い井戸。そつと覗くと、奥底から地鳴りのような低い音が響いている。耳をそばだててよく音を聞いていると、それはまるで僕になにかを語りかけているようにも感じら

れた。優しく温かく、包み込むように・・・
「その声に耳を傾けては駄目」誰かが僕の頭の中に呼びかけた。その声で、僕は我に返ることができた。僕の上半身は、井戸の中へと傾きかけていたのだ。あわててのけぞり、その井戸から数歩離れる。額に浮き出た汗を拭き、一つ息を吐く。井戸に背を向け、僕はまた森を歩き始める。
どこまでも、どこまでも続くこの深い森の中を・・・



「変な夢ね」
「だから言うた。変な夢の話だつて」
「それで、その夢の意味は何？」
「うーん・・・世の中には人には理解できないものがあるつてことなんじゃないかな」
「・・・あなたって、変な人ね・・・」

小野塚 航

さて、次回はどんな夢の話が聞けるでしょうか。みなさんどうぞお楽しみに。

夕会便り

四月二十八日【歌と踊りの集いについで】

今年も歌と踊りの集いが、七月七日（土・七夕の日）に行われることになりました。風の子会として、今年も参加することになりました。皆さんから、いろいろな名曲が挙げられました。その結果、坂本九の「見上げてごらん夜の星を」に決まりました。

五月十九日【夕会議長団選出&港養護学校夏まつりについて】

平成十九年度、夕会議長団について話し合いました。その結果、今年度の議長団は、天海さん、飯尾さん、和栗さんの三名となりました。議長団の皆さん、一年間頑張ってください。その次に、港養護学校の夏祭りについて話し合いました。日時は、七月二十一日（土）午後三時三十分～六時三十分だそうです。その結果、参加するか・しないかで意見がまとまらず、次回の夕会で話し合うことになりました。

六月二日【港養護学校夏まつりについて】

代表参加者に田中さんも加わりました。職員は岡本さん、あとボランティアさんで参加予定です。

五月二十六日【夏まつり&ポリシヨイサーカス&プロ野球について】

先週行われた夕会の続きで、港養護学校の夏まつりについてですが、多数決により、参加することになりました。代表で真部さん、松本さん達が参加予定です。ポリシヨイサーカスの招待がありまして、三木さん、太田Kさんが観覧を希望することとで申し込みました。東京ドーム開催の野球の招待も来ました。希望者は太田Mさん、永澤さん、佐久間さんです。

学習会報告

5月2日

外に出よう「荒川線チンチン電車でおぶらり旅」を行うための勉強会を行いました。荒川線近くの名所などを調べました。



5月16日

人生ゲームと、トランプを2つの班にわかれて楽しみました。



5月9日

工房は内職で、企画は会議を行いました。



夕会担当：田中
 学習会担当：佐久間

5月30日

『8時だよ全員集合』のDVDをみんなで楽しみました。懐かしいコントを思い出しました。



わたるのドミトリーライフ

【ドミトリーとは英語の dormitory つまり寮という意味】

昔語りをするほど歳を取った訳ではないが、人生の折り返し点に差しかかったという自覚のある年齢になり、これまでを少し振り返ってみてもいいのではないかと思うようになった。僕のこれまでで一番輝いていたのは、なんといても学生時代だ。好奇心に溢れ、野心があり、体力も気力も最も充実していた。青春という言葉は今古臭く聞こえるかもしれないが、僕にとっての学生時代はまさに青春そのものだった。

学生時代を少しずつ振り返ることによって、あの頃は良かったという懐古趣味的なものに陥るのではなく、当時の元気を取り戻したいという思いも一つにはある。それに、こういう話を読者の皆さんに読んでもらって、僕という人間を少しでもわかってもらえれば、それはとても嬉しいことでもあるのだ。

これは、そんなあるメンバーの昔語りである。

序章 学生寮に住むということ

高校を卒業し浪人期間を2年過ごした後、推薦試験でやっとの思いで受かった学校は家から車で1時間近くかかる距離にある、東京と神奈川の県境にある小さな大学だった。毎日の通学を1時間かけて通うことを親に頼むというのも何だか気が引けたし、幸いにも学部棟の隣りに学生寮があったので、そこで生活してみようということになった。当時の僕は親元を離れる不安感よりも、新しいキャンパスライフと寮での初めて会う人たちとの触れ合いに対する期待感でいっぱいだった。

僕が住むことになった学生寮は、お世辞にも綺麗な建物とはいえなかった。築20年以上建っているその鉄筋コンクリートむき出しの寮棟は、今にも崩れ落ちそうな気配すら漂っていた。トイレと風呂は共同だし、廊下はゴミ袋で溢れかえっている。食堂も会議室に毛の生えた程度のもので、今思うとよくあんなところで生活ができたものだと思わぬがに思う。

入学式の前日に入寮式があり、その日が僕ら新入寮生の寮生活の始まりの日だった。寮に着き、初めて自分の部屋にはいると、そこにはジャージ姿で体育会系のがっしりとした体格の、無精ヒゲを備えた男がいた。「君が小野塚か？」といった彼は、どうやらこれから1年間、一緒に生活をする先輩らしかった。

「よろしく願います」と頭を下げたものの、彼とうまくやるのは難しそうだと会ってすぐに直感した。実際、この先輩とは1年後にも初めて会ったときと印象は変わらなかった。

～ 第1話へ続く ～

母の思い出

第一回

太田 稔

僕の母は、五十三歳で胃ガンのためこの世を去った。思えば短い母の人生だった。これから僕は母の思い出を書く事にした。何故かと言えばもう親のことを克明に知っているのは僕一人くらいだろうと思うからである。さて母の名は太田薫子といい（旧姓片山薫子）和菓子屋の次女として大正八年五月十五日に、東京赤坂にその産声を上げた。母は小さい時から体が弱く、お正月は必ずと言っていいくらい、病気にかかって寝ていたそうだった。その為若い頃には台所に立つたことが無いので、水道がお金を払って使うなんて事は十五歳まで知らなかったそうだった。こんなお嬢さん育ちの母が結婚して苦勞しようとは・・・ さてその結婚だが僕の叔父が（母から見れば兄である）「薫は体が弱いから乗馬でもやったら少しは丈夫になるかも知れないよ」と言われて乗馬クラブに、通い始めた母はそこで父と出会う事となる。ここでちよつと父のことを紹介しておこう。父は戦死したので全然記憶がないが、母がよく言っていたことを書いてみよう。父は大阪生まれの大阪育ち、父の父つまり祖父は化粧品会社の社長だった。裸一貫から築き上げたこの会社は、東に資生堂、西にローレルといわれるほどその当時は大企業だった。父はその次男坊として生まれた。小さい時から何不自由なく育った父は早稲田大学に進学した。そして大学では馬術部に入籍した。彼はよほど馬が好きだったらしい。僕はよく知らないが一年生は馬の世話をすることが主な日課であり（食事をさせたり、体を洗ってあげたり、蹄鉄を取り替えたり、馬小屋を掃除したり）ほとんど馬には乗せてもらえなかったらしい。そんな苦勞しても馬術部を辞めなかったのは彼がよほど動物好きだったのだろう。二年生になると乗せてもらえなかったらいい。そんな彼は、母の話によると手綱さばきがぐんぐん上達していったそうだった。そんな彼は三年生になると、乗馬では最高に目立つ存在に成ってきたのである。それはもつとも乗馬で目立つ花形競技である障害に挑戦したのだ。父をほめる訳ではないが乗馬をやり始めると、東関東大会で優勝したほか全国大会で五位に入賞した。話は元に戻るがそう叔父から言われた母は、世田谷にある馬事公苑に通い始める。そこで母は早稲田大学の馬術部の選手と出会うのだが、母はこのときほかの男性に夢中で父の存在なんか無視していたそうだった。それなのに何故父と結婚したかという点、彼女が愛していた男性は一年後ほかの女性と婚約してしまったのだ。つまり彼女は振られてしまったのだ。父は母が振られたことを知っていたのである。何故ならその男性は父の親友だったからだ。

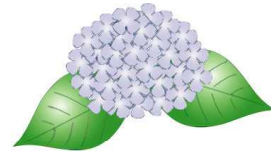
次回に続く

寄付のお礼

4月21日～6月2日

御寄付をくださった方

外に出よう有志一同様
黒澤フミ様 松本成子様



賛助会にご賛同くださった方

末吉ミヨ子様	小倉英克様	仏頭邦子様
小尻晶子様	長野松男様	司城多喜子様
綱島辰也様	木田節子様	原田洋子様、太郎様
中井英代様	黒澤フミ様	松秀寺様
岡本和子様	諏訪敏子様	神谷元和様
反町美佐子様	井伊俊夫様	小久保薫様
吉水和男様	高野定雄様、カネ様	森部様
田中弘美様	長谷川誠様	相蘇正義様
右田美智子様	新井ミヨ子様	司城不二様
岡竹徹様	北原明美様	諸角始子様
佐久間庸様	柏原美千恵様	波多野順治様、栄子様
江尻公一様	和田省三様	伊藤隆夫様
天海喜美子様	堀信子様	飯尾直美様
湯川揚子様	中村恭子様	三木順子様
千葉愛子様	大久保政子様	羽鳥貞子様
市川美江様	山本セツ子様	渡辺一元様
高梨賢一様	永井麻美子様	山本喜美枝様
中山進様	橋本かおり様	田中マサ子様
庄司雅守様	山形和子様	他、匿名5名様



（順不同）

誠にありがとうございました

お知らせ

大変好評を博しております、和栗顕太郎さんの連載「シベリア出兵秘話」は先月号に引き続き、今月も休載とさせていただきます。

来月号では再開予定ですので、しばらくお待ち下さい。

また、今月号より新連載が二本始まりました。そちらの方もよろしくお願いいたします。

障害のある人びとの支援のために

「ふれコム」自動販売機 設置のお願い

風の子会が加盟している「きょうされん」（全加盟1,900カ所）では、アサヒ飲料株式会社、エヌアンドシーエム株式会社と提携し、社会貢献型自動販売機「ふれあいコミュニケーション（略称：ふれコム）」の設置を進めています。

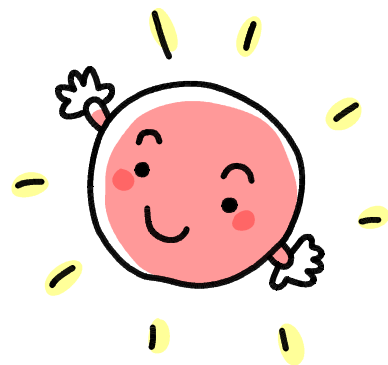
当作業所・事業所でもこの「ふれコム」自販機の設置を地域のすみずみにまで広げ、さまざまな情報を発信して支援ネットワークを拡げると共に、障害がある人びとの支援をするための安定した収入を確保していきたいと考えております。

契約者は風の子会になりますが、売上は風の子会と設置に協力して下さるお宅やお店で分配します。メーカーの調査によっては設置できない場合もあります。

是非とも設置のお力添えをお願いいたします。

ご興味がありましたら、当会にお気軽にお問い合わせください。

TEL : 03-3474-9674



ふれコム自販機の特徴

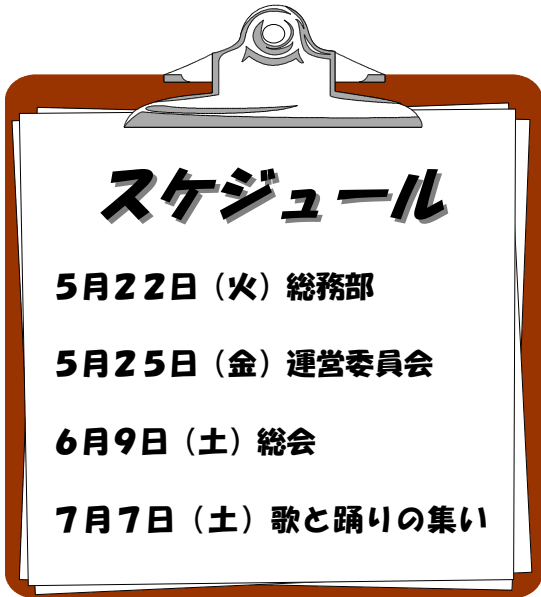
●電光掲示板が上部にあり、情報を広く地域に向けて発信できます。

●作業所やきょうされんの運営費・障害のある人びとの工賃など、恒常的に収入が確保できます



左足を骨折以来半年ぶりにパソコンに向かった。今では両足でやっていたが今度は左手だけで操作しているし、画面の動き方もぜんぜん違うのとまどってしまふ。実習所の引越しましや外へ出ようの準備で職員達も忙しく、私も身体が思うように動かなかったので、二ヶ月半は何もする事が無くて退屈だった。

太田 圭子



スケジュール

5月22日(火) 総務部

5月25日(金) 運営委員会

6月9日(土) 総会

7月7日(土) 歌と踊りの集い



最近、何かを始める前に「よいしょ」と思わず口走ってしまう。風呂上がりやのビールをやけにうまく感じる。疲労回復に時間がかかるとなると。流行の曲についていけない。加齢臭という言葉に敏感になってきた。最近、涙もろくなってきた。僕の中で『オヤジ化』は着実に進んできている。

小野塚 航



太田 稔

僕が子供の頃、ひじきの煮付けが嫌い、困っていたとき、祖母が「稔、そんなに心配しなくても大丈夫だよ、大人になったら食べ物も変わってくるからね」と言ってくれたことがあります。ひじきに限らずどんな食べ物でも子供の時と大人になってから食べた味とは違うような気がするの僕だけでしょうか？

ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会

～定価40円～

編集者
 天海 隆
 太田 稔
 佐久間 庸
 田村 亮彦
 三木 直人
 吉田 久代
 小野塚 圭子
 田中 聡
 松本 恵司
 右田 磨子
 和栗 太郎

編集人：【高浜実習所】 〒108-0075
 東京都港区港南1-1-27 カナルサイド高浜302
 TEL 03(3474)9674 FAX 03(3474)9213

【港南実習所】 〒108-0075
 東京都港区港南1-1-27 カナルサイド高浜301
 TEL 03(5479)7155 FAX 03(5479)0180

ブログ：<http://www.kazenokokai.npo-jp.net/>

発行人：障害者団体定期刊行物協会
 東京都世田谷区砧6-26-21

